

令和2年（2020年）7月13日

令和2年7月豪雨に伴う 文化財レスキュー事業を開始しました

1 事業の概要

今回の集中豪雨により、建物が被災したことでそこに保管されていた貴重な文化財が傷んだ際は、がれきの撤去とともに廃棄されてしまう恐れがあります。そのため、県ではこれらの文化財を被災した建物の中から救出して、一時的に保管し応急処置をおこなう文化財レスキュー事業を実施します。

2 実施体制

県文化課が装飾古墳館・鞠智城きくちじょうおんこそうせいかん温故創生館と合同で事業主体となり、県立美術館、県立図書館職員、博物館ネットワークセンター、熊本史料ネット等の協力を得て実施します。

3 実施期間

令和2年7月13日（月）から3週間程度を予定

4 対 象

人吉・球磨地域、八代・芦北地域

熊本県教育庁教育総務局文化課

帆足 伊藤（昭）

096-3333-2707（内6725）